

平成 30 年度事業報告

平成 30 年度庶務事項

1 役員・評議員構成

(平成 30 年度末、五十音順)

役 職	氏 名	兼職状況
代 表 理 事	保 和 衛	岩手県副知事
業 務 執 行 理 事	鈴 木 敦	岩手県理事兼政策地域部副部長兼地域振興室長
理 事	植 田 眞 弘	岩手県立大学研究・地域連携本部特任教授
理 事	菅 野 信 弘	北里大学海洋生命科学部学部長
理 事	後 藤 均	岩手県漁業協同組合連合会専務理事
理 事	中 村 一 郎	三陸鉄道株式会社代表取締役社長
監 事	菊 池 芳 泉	一般社団法人岩手県銀行協会常務理事
監 事	佐 藤 修	岩手県町村会事務局長
評 議 員	佐 藤 廣 昭	宮古市副市長
評 議 員	白 水 伸 英	岩手県政策地域部長
評 議 員	菅 原 悦 子	岩手大学三陸復興・地域創生推進機構長
評 議 員	高 泰 久	大船渡市副市長
評 議 員	中 居 正 剛	久慈市副市長
評 議 員	橋 本 良 隆	岩手県商工会議所連合会専務理事
評 議 員	山 崎 秀 樹	釜石市副市長

2 会議等開催状況

年月日	記 事
H30. 4. 6	理事会（決議省略） 第 1 号議案 理事選任にかかる評議員会の決議の省略について ・理事 千葉茂樹氏の辞任に伴い、後任理事の候補者（保和衛氏）を決定
4. 12	評議員会（決議省略） 第 1 号議案 理事の選任について ・保和衛氏を理事に選任
4. 18	理事会（決議省略） 第 1 号議案 代表理事の選定について ・理事 保和衛氏を代表理事に選定
4. 26	変更登記（代表理事の変更）
5. 11	本監査（於：岩手県庁）

5.15	第1回県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業審査委員会（於：岩手県議会棟）
5.22	第1回理事会（於：岩手県議会棟） 報 告 職務執行の状況について 第1号議案 平成29年度事業報告及び附属明細書の承認について 第2号議案 平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について 第3号議案 平成30年度第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
6.4	公益法人認定法に基づいた変更認定申請書提出 ・三陸防災復興プロジェクト2019を実施するにあたり、公益目的事業の内容に「三陸地域全体の振興に向けた広域的な行事の開催」を追加
6.6	第1回評議員会（於：岩手県庁） 報 告 職務執行の状況について 第1号議案 議事録署名人の選出について 第2号議案 平成29年度事業報告及び附属明細書の承認について 第3号議案 平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について
6.8	調査研究事業審査委員会（於：岩手県水産会館）
6.13	イベント開催助成事業審査委員会（於：岩手県水産会館）
6.27	公益法人認定法に基づく変更認定
7.12	地域コミュニティ再生・活性化支援事業審査委員会（於：岩手県庁）
7.30	理事会（決議省略） 第1号議案 平成30年度事業計画の変更及び収支予算（補正第1号）の承認について ・地域コミュニティ再生・活性化支援事業の予算額の増額（助成件数の増加）等を承認 第2号議案 評議員会の決議の省略について
8.2	平成30年度成果報告会（於：シートピアなあと）
8.8	評議員会（決議省略） 第1号議案 平成30年度事業計画の変更及び収支予算（補正第1号）の承認について ・地域コミュニティ再生・活性化支援事業の予算額の増額（助成件数の増加）等を承認

8.8	<p>理事会（決議省略）</p> <p>第1号議案 評議員選任にかかる評議員会の決議の省略について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員 藤田康幸氏の辞任に伴い、後任評議員の候補者（白水伸英氏）を決定
8.21	第2回県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業審査委員会（於：岩手県庁）
8.22	<p>評議員会（決議省略）</p> <p>第1号議案 評議員の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白水伸英氏を評議員に選任
8.28	変更登記（評議員の変更）
9.13	三陸観光ポータルサイト構築及び管理運営等業務企画提案選考委員会（於：岩手県庁）
9.25	三陸総合振興の推進体制可能性調査業務企画提案選考委員会（於：岩手県庁）
10.11	<p>理事会（決議省略）</p> <p>第1号議案 平成30年度事業計画の変更及び収支予算（補正第2号）の承認について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三陸防災復興プロジェクト2019の事業運営準備や広報等にかかる予算額の増額を承認 <p>第2号議案 評議員会の決議の省略について</p>
10.23	<p>評議員会（決議省略）</p> <p>第1号議案 平成30年度事業計画の変更及び収支予算（補正第2号）の承認について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三陸防災復興プロジェクト2019の事業運営準備や広報等にかかる予算額の増額を承認
11.22	公式ホームページリニューアル業務企画提案選考委員会（於：岩手県庁）
12.26	「新しい三陸」プロモーション業務企画提案選考委員会（於：岩手県庁）
H31.1.18	<p>第2回理事会（於：岩手県民会館）</p> <p>報 告 職務執行の状況について</p> <p>第1号議案 平成30年度事業計画の変更及び収支予算（補正第3号）の承認について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三陸防災復興プロジェクト2019の事業運営準備や広報等にかかる予算額の増額を承認

	<p>第 2 号議案 公益財団法人さんりく基金財務規程の一部改正について ・正味財産増減計算書にかかわる科目の追加</p> <p>第 3 号議案 2019 年度事業計画及び収支予算の承認について</p> <p>第 4 号議案 平成 30 年度第 2 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について</p>
2. 1	<p>第 2 回評議員会（於：岩手県庁）</p> <p>報 告 職務執行の状況について</p> <p>第 1 号議案 議事録署名人の選出について</p> <p>第 2 号議案 平成 30 年度事業計画の変更及び収支予算（補正第 3 号）の承認について ・三陸防災復興プロジェクト 2019 の事業運営準備や広報等にかかる予算額の増額を承認</p> <p>第 3 号議案 2019 年度事業計画及び収支予算の承認について</p>
3. 20	2019 年度県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業審査委員会（於：岩手県庁）
3. 22	2019 年度地域コミュニティ再生・活性化支援事業審査委員会（於：岩手県庁）
3. 22	<p>理事会（決議省略）</p> <p>第 1 号議案 事務局組織体制の一部変更について ・三陸DMOセンター長の職の設置等に伴う変更を承認</p> <p>第 2 号議案 重要な使用人の選任について ・事務局長、事務局次長及び三陸DMOセンター長を選任</p> <p>第 3 号議案 公益財団法人さんりく基金事務局組織規程の一部改正について</p> <p>第 4 号議案 公益財団法人さんりく基金代決専決規程の一部改正について</p> <p>第 5 号議案 公益財団法人さんりく基金文書取扱規程の一部改正について</p> <p>第 6 号議案 公益財団法人さんりく基金財務規程の一部改正について</p> <p>第 7 号議案 公益財団法人さんりく基金公印管理規程の一部改正について</p> <p>第 8 号議案 公益財団法人さんりく基金職員就業規程の一部改正について</p> <p>第 9 号議案 公益財団法人さんりく基金財産管理規程の一部改正について</p> <p>第 10 号議案 2019 年度事業計画の変更及び収支予算（補正第 1 号）の承認について ・県負担金事業の追加等に伴う予算額の増額を承認</p> <p>第 11 号議案 評議員会の決議の省略について</p> <p>協議事項 県出資等法人に係る中期経営計画書について</p>
3. 25	2019 年度イベント開催助成事業審査委員会（於：岩手県庁）
3. 28	<p>評議員会（決議省略）</p> <p>第 1 号議案 2019 年度事業計画の変更及び収支予算（補正第 1 号）の承認について ・県負担金事業の追加等に伴う予算額の増額を承認</p>

基本財産造成状況等

1 基本財産造成状況（平成 31 年 3 月 31 日現在）	<u>335,400,000 円</u>
(1) 県	230,000,000 円
(2) 市町村	100,000,000 円
(3) 民間企業団体等	5,400,000 円

市町村別出捐内訳

（単位：千円）

市町村名	出捐金額	市町村名	出捐金額	市町村名	出捐金額
大船渡市 <small>（うち旧三陸町分）</small>	10,900 (3,600)	宮古市 <small>（うち旧宮古市分）</small>	19,000 (10,000)	久慈市 <small>（うち旧久慈市分）</small>	10,400 (7,500)
陸前高田市	6,100	<small>（うち旧田老町分）</small>	(3,100)	<small>（うち旧山形村分）</small>	(2,900)
住田町	3,400	<small>（うち旧新里村分）</small>	(2,900)	普代村	2,900
釜石市	9,200	<small>（うち旧川井村分）</small>	(3,000)	野田村	3,100
大槌町	4,900	山田町	5,400	洋野町	7,800
遠野市 <small>（うち旧遠野市分）</small>	9,400 (6,200)	岩泉町	4,400	<small>（うち旧種市町分）</small>	(4,500)
<small>（うち旧宮守村分）</small>	(3,200)	田野畑村	3,100	<small>（うち旧大野村分）</small>	(3,300)
		合 計			100,000

民間企業・団体等出捐内訳（名称は出捐当時）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県銀行協会（岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、みちのく銀行、盛岡信用金庫、宮古信用金庫、一関信用金庫、花巻信用金庫） ・ 新日本製鐵株式会社釜石製鐵所 ・ 東北電力株式会社岩手支店 ・ 日本電信電話株式会社盛岡支店 ・ 久慈商工会議所 ・ 宮古商工会議所 ・ 釜石商工会議所 ・ 大船渡商工会議所 	2,000 千円 1,000 千円 1,000 千円 1,000 千円 100 千円 100 千円 100 千円 100 千円
民間企業・団体等計	5,400 千円

2 投資有価証券評価益（平成 31 年 3 月 31 日現在）	<u>5,263,576 円</u>
---------------------------------	--------------------

基本財産合計額 340,663,576 円

平成 30 年度事業実施状況について

1 基本方針

当財団の設立目的である三陸地域及びその周辺地域の振興を図るため、東日本大震災津波発災以降、復旧・復興に重点的に取り組んできたところであるが、平成 30 年度は、東日本大震災津波及び平成 28 年台風第 10 号災害からの復興に資する取組や三陸防災復興プロジェクト 2019 の開催に向けた地域振興の取組への支援を重点的に取り組んだ。

2 事業別の実施状況

公 1 : 三陸地域の振興に関する総合的な調査研究及び提言

1 三陸地域の交流人口拡大に向けた広域活動調査

〔目的〕

被災地の持続可能な地域社会の構築に向けて、地域資源を生かした観光などの産業振興や三陸ブランドの確立などにかかる事業を総合的に展開し、三陸地域一体となった魅力的な地域づくりを推進するもの。

(1) 三陸総合振興の推進体制可能性調査業務の実施

〔実施状況〕

三陸防災復興プロジェクト 2019 の開催を契機として生み出されるポジティブな効果を持続し、2019 年度以降も三陸地域が岩手と国内外とをつなげる海側の結節点として発展し続けるための官民協働による三陸総合振興推進体制の構築を目的として、調査を行った。

〔実績額〕

委託料 6,480,000 円 (税込)

委託先 株式会社アール・ピー・アイ (東京都)

〔主な成果〕

別添資料 1 のとおり

〔今後の展開〕

三陸地域の総合的な振興を推進する体制については、岩手県と連携し、可能性がある事業モデルについて、具体的な収益モデルや専門人材、推進体制の設置手順などに関して更なる検討を進める。

(2) 「新しい三陸」プロモーション業務の実施

〔実施状況〕

盛岡タウン情報誌月刊アキュート 2019 年 3 月号 (3 万部発行) に「新しい三陸」プロモーションページ (10 ページ) として、新たな交通インフラや三陸防災復興プロジェクト 2019 の情報、三陸の観光情報を掲載し、三陸地域への誘客を図った。

〔実績額〕

委託料 2,138,400 円 (税込)

委託先 東洋アドシステム株式会社 (盛岡市)

[主な成果]

県内陸部の住民を中心に、宮古・室蘭フェリー就航や復興道路の整備、三陸鉄道の一貫運行などの新たな交通インフラの運用による交通網の利便性向上を広くPRした。
また、2019年度に本県で開催される三陸防災復興プロジェクト2019の周知に併せて、三陸沿岸の観光・行楽スポットをPRした。

[今後の展開]

2019年3月に本公開を開始した三陸の観光ポータルサイト「さんりく旅するべ」等により、三陸の情報を発信していく。

(3) 三陸防災復興プロジェクト2019の事業運営の準備等の実施

[実施状況]

三陸防災復興プロジェクト2019実行委員会の構成団体として、三陸防災復興プロジェクト2019の事業運営の準備及び広報等を実施するため、三陸防災復興プロジェクト2019実行委員会に負担金を支出した。

[実績額]

299,886,000円

[主な成果]

平成30年12月に三陸防災復興プロジェクト2019運営計画を策定し、事業運営の準備を進めるとともに、県内外でのイベントの開催や広報により機運醸成を図った。

[今後の展開]

2019年6月1日から8月7日まで、三陸防災復興プロジェクト2019を開催して、復興に力強く取り組んでいる姿を発信し、復興の現状に対する関心を高めるとともに、三陸地域の多様な魅力の国内外への発信と交流の活発化により、三陸地域への関心や認知度を高めながら、新しい三陸の創造につなげる。

当基金としては、三陸防災復興プロジェクト2019の開催を支援していく。

(4) 観光客の誘致拡大の取組に資するための観光動態調査等の実施

[実施状況]

岩手県観光課で実施している観光パラメーター調査と連携し、三陸観光の実態を把握するため調査を実施した。

[実績額]

委託料 2,322,000円(税込)

委託先 中央開発株式会社盛岡営業所(盛岡市)

[主な成果]

計画の策定や施策の実施、評価等を行う上で基礎データとなる三陸地域の旅行消費額や延べ宿泊者数、来訪者満足度及びリピーター率のデータを把握した。

[今後の展開]

日本版DMOの登録に向けて、現在の「日本版DMO形成・確立計画」(平成28年度～令和3年度)を見直し、新たにKPIを設定するための作業を進める。

今年度収集のデータの把握については、毎年度県全体の観光パラメーター調査を行っている県と連携して行っていく。

(5) 三陸観光ポータルサイトの構築

〔実施状況〕

三陸防災復興プロジェクト 2019 やラグビーワールドカップ 2019™ 釜石開催を見据え、三陸の観光情報を一元的に発信するポータルサイトを構築した。

〔実績額〕

委託料 5,464,404 円（税込）

委託先 株式会社トラパンツ（秋田県）

〔主な成果〕

平成 31 年 1 月 31 日にプレサイトを公開し、同年 3 月 4 日に本サイトを公開した。

〔今後の展開〕

三陸の観光情報を一元的に発信するポータルサイトによる効果的な情報発信を行う。

(6) 三陸地域での広域的な周遊を促進するための新たな体験プログラム等の旅行商品化に向けた実証調査の実施

〔実施状況〕

これまで養成した三陸観光プランナー（H28：25 名、H29：21 名）の活動のフォローアップや体験プログラムの造成支援を行うとともに、プランナーが提案する体験プログラムを組み込んだモニターツアー等を実施した。

(平成 30 年度モニターツアー一覧)

No.	実施日	場 所	内 容	参加者
1	H30. 6/10	久慈市	「田野畑久慈 塩の道ツアー」 ・平庭高原トレッキング、闘牛大会見学、 講演「闘牛と塩の道について」	18 名
2	H30. 6/29	洋野町	「期間限定！ウニ尽くしのよくばり体験！」 ・ウニ栽培センター見学、ウニ増殖溝見学、 ウニ殻割り体験、水産加工工場見学	12 名
3	H30. 9/12	釜石市	「みちのく潮風トレイル in 釜石 ～絶景トレイル・サイクリング～」 ・みちのく潮風トレイルのサイクリング、ウォー キング	9 名
4	H30. 11/2 ～3	山田町	「みちのく潮風トレイル in 山田 ～霞露ヶ岳 ～海拔 0 M からの登山を味わおう！～」 ・みちのく潮風トレイルの登山、さんまのぬか漬 け・みりん漬け体験	14 名
5	H30. 11/15	大船渡市	『柿×牡蠣』柿採り体験&食と防災トライアルツ アー ・柿採り体験、柿渋抜き体験、食と防災ワークシ ョップ	14 名
6	H30. 12/1	久慈市	「開運！すっぴんべっぴん旅 ～生活習慣の改 善からお肌の健康を考える～」 ・侍浜タラソテラピーウォーク、ヘルスツーリズ ムランチ十二支巡りウォーキング	4 名
7	H30. 12/12～ 13	大船渡市、 宮城県内	「三陸 津波 1000 年の知恵を学ぶ 防災減災ツ アー」 ・大船渡市及び宮城県内の震災関連施設の視察等	12 名

			(※三陸観光プランナー養成塾を兼ねて実施)	
8	H31. 2. 13～14	久慈市	・雪まみれで雪遊び	12名
9	H31. 3. 2～3	陸前高田市	・陸前高田アート ・陸前高田、大船渡のまちづくりを学ぶ	13名
10	H31. 3. 13～14	宮古市	・重茂わかめ収穫体験&朝ごはん	18名
参加者合計				126名

〔実績額〕

1,183,831円

〔主な成果〕

プランナーが企画した体験プログラムの旅行商品化に向けて、改善点の洗い出しやその対応の検討を行うとともに、ツアー企画やガイドを通じて、プランナーの活動現場における対応力やコーディネート力の向上が図られた。なお、平成29年度に実施したモニターツアー6件のうち、1件（山田町「するめいかさばき体験」）が旅行商品として造成、販売された。

〔今後の展開〕

ジオパークやみちのく潮風トレイルなど、三陸地域の資源を生かした多彩なコンテンツの開発促進を行うとともに、「三陸に周遊・滞在する」多彩な旅行商品の造成を推進する。

公2：三陸地域の振興のための人材育成

1 三陸ジオパーク推進協議会負担金（ジオパークガイド養成経費等）

〔目的〕

三陸ジオパークの担い手となる地域住民ガイドの養成等、三陸ジオパーク推進協議会の活動を推進するもの。

〔実施状況〕

三陸ジオパーク推進協議会において、三陸ジオパークエリア内で活動するガイドの中核となる「三陸ジオパーク認定ガイド」2名を認定したほか、これまで認定したガイドは、三陸ジオパークフォーラムでの事例発表や小中学校におけるジオパーク授業でのガイドなどに対応いただいた。

〔実績額〕

200,000円

〔主な成果〕

三陸ジオパーク認定ガイドとして2人認定した。（全25人）

〔今後の展開〕

「三陸ジオパーク推進行動計画」において、2021年度までに認定ガイドを45人養成することとしていることから、今後も引き続き認定ガイドの養成を実施し、ジオパーク活動を支える人材として活動いただく。

当基金としては、ジオパークガイド養成を引き続き支援していく。

2 三陸地域における観光人材の育成

〔目 的〕

三陸地域の総合的な振興に寄与することが期待される観光産業を担う人材の育成につなげるもの。

〔実施状況〕

三陸沿岸地域の豊かな自然・食材の恵み・郷土文化等を生かした体験プログラムをはじめとする売れる旅行商品の企画を担う人材の育成を目的とした「三陸観光プランナー養成塾」を開催した。

	開催日時	開催地	主な内容
第1回	H 30. 12. 12 ～12. 13	大船渡市 石巻市	<ul style="list-style-type: none">プランナートライアルツアー in 宮城 三陸観光プランナー養成塾修了生企画によるトライアルツアー「津波千年の歴史を学ぶ」
第2回	H31. 1. 29 ～1. 30	盛岡市	<ul style="list-style-type: none">WEBサイトの活用について 講師：株式会社トラパンツ旅行商品造成について 講師：クラブツーリズム株式会社情報発信研修 講師：Kiss&Cry 代表 落合絵美氏
第3回	H 31. 2. 13 ～2. 14	久慈市	<ul style="list-style-type: none">プランナートライアルツアー 三陸観光プランナー養成塾修了生企画によるトライアルツアー「内間木洞」「冬の体験プログラム スノーシュー」旅行商品造成グループワークプランナー活動報告
第4回	H31. 3. 2 ～3. 3	陸前 高田市	<ul style="list-style-type: none">プランナートライアルツアー 三陸観光プランナー養成塾修了生企画によるトライアルツアー「陸前高田の建築とアートを体感する」プランナー活動報告
第5回	H31. 3. 13 ～3. 14	宮古市	<ul style="list-style-type: none">グループワーク新規受講者による旅行商品プレゼンテーション、修了式講演「ビアツーリズムを通じた地域連携について」 講師：BEER EXPERIENCE 浅井隆平氏プランナートライアルツアー 三陸観光プランナー養成塾修了生企画によるトライアルツアー「日本一の生産量を誇る重茂わかめ収穫体験」

〔実績額〕

195,486円

〔主な成果〕

平成30年度は新規に5名の三陸観光プランナーを養成し、平成28年度から累計で51名養成した。

〔今後の展開〕

これまで養成した三陸観光プランナー同士の連携や活動支援、体験プログラムの造成支援を行うとともに、特に高付加価値型旅行商品向けの観光コンテンツを企画できるプランナーの養成に重点的に取り組む。

3 被災地の若手経営者等を対象とした人材育成

〔目 的〕

東日本大震災津波による被災地の産業振興と活力の向上のため、意欲ある若手経営者等を次世代の地域リーダーとなる産業人材として育成するもの。

〔実施状況〕

中小企業の経営者や後継者等を育成する講座「さんりく未来創造塾」を計7回開催した。11名が受講し9名が修了、事業戦略や財務、マーケティング等のノウハウを学んだ。

	内容	実施日	場所
第1講	リーダー像について	平成30年7月10日	宮古市民文化会館
第2講	事業構想について	平成30年7月24日	岩手県工業技術センター
第3講	事業戦略について	平成30年9月6日	岩手県工業技術センター
第4講	マーケティングについて	平成30年9月25日	岩手県工業技術センター
第5講	財務について	平成30年10月23日	岩手県工業技術センター
第6講	事業構想中間発表	平成30年11月20日	岩手県工業技術センター
第7講	事業構想発表会	平成31年1月24日	岩手県工業技術センター

〔実績額〕

委託料 4,989,199円（税込）

委託先 公益財団法人いわて産業振興センター（盛岡市）

〔主な成果〕

事業構想の策定及び事業構想の実現に向けて、講義やワークショップを通して、各受講者の構想のブラッシュアップにつながった。また、グループでメンタリングを行うことで各塾生が想いや志、事業構想を共有することによって、お互いが切磋琢磨する場となった。

〔今後の展開〕

三陸地域のみならず、今年度からは県北地域に対象を拡大し、継続して県北沿岸地域での次世代の地域リーダーとなる産業人材として育成していく。

公3：三陸地域の振興に関する調査研究事業に対する助成

公4：三陸地域及びその周辺地域の振興に関する研究開発事業に対する助成

○ 調査研究事業

〔目 的〕

大学・研究機関等の知的資源を生かした三陸地域の振興に資するための実用性・事業性の高い研究事業への助成を行い、その調査研究成果の普及啓発等により、三陸地域の地域資源を活用した研究・開発の促進を図る。

〔実施状況〕

- (1) 助成件数 7件（助成総額 7,197,000円）（別添資料2参照）
- (2) 機関誌「三陸総合研究」第43号の発行（250部、9月発行）
- (3) 成果報告会の開催（平成30年8月2日 参加者34名（於：シートピアなあと））

公5：三陸地域及びその周辺地域の地域振興を図るための事業に対する助成

1 県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業

〔目的〕

地域の農林水産物や観光資源などの特性を生かした新商品開発や国内外からの観光誘客促進に向けた受入態勢の整備及びサービス開発にかかる経費に対する助成を行う。

〔実施状況〕

助成件数 49 件 （助成総額 22,406,000 円）（別添資料3参照）

2 地域コミュニティ再生・活性化支援事業

〔目的〕

地域コミュニティの再生に向け、若者・女性をはじめとする地域住民・関係者が主体となって行う地域再生計画の策定とその計画実現に向けた取組及び「三陸防災復興プロジェクト2019」への住民参画につながる取組にかかる経費に対する助成を行う。

〔実施状況〕

助成件数 16 件 （助成総額 12,811,000 円）（別添資料4参照）

3 イベント開催助成事業

〔目的〕

三陸地域の活性化及び交流人口の拡大に向けたイベント（震災復興に資する取組、また三陸地域として広域的波及効果がみられる取組と認められるもの）開催経費に対する助成を行う。

〔実施状況〕

助成件数 3 件 （助成総額 13,551,000 円）（別添資料5参照）

事業報告の附属明細書の作成について

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和元年 5 月

公益財団法人さんりく基金

(資料2) 平成30年度調査研究事業 (7件) 実績一覧

	申請者名	タイプ	事業名	助成金額 (円)
1	公立大学法人岩手県立大学	I	長期間の避難生活を余儀なくされている仮設住宅における見守りシステムの構築	45,000
2	国立大学法人岩手大学	I	三陸の貝類養殖に大きな被害をもたらす外来種ヨーロッパザラボヤの生態学的研究	392,000
3	岩手県農業研究センター	I	三陸地域の気象特性を活かすいちご2年栽培作型の現地普及に向けた研究	1,500,000
4	国立研究開発法人水産研究・教育機構東北水産研究所	I	閉鎖循環飼育によるエゾアワビの親貝養成技術の確立	1,452,000
5	国立大学法人岩手大学	I	無気泡酸素溶解水を用いた高効率な魚類飼育システムの開発	1,500,000
6	国立大学法人岩手大学 株式会社プラシーズ	II	金型二次利用による三陸地域の水産物の包装支援アプリケーションに関する研究開発	1,484,000
7	学校法人北里研究所 国立研究開発法人水産研究・教育機構	I	緑色LED光を照射して育てたホシガレイの品質評価	824,000
			合計	7,197,000

※タイプ I …大学等研究機関が実施する調査研究事業

タイプ II …大学等研究機関と事業者が連携して実施する調査研究事業

(資料3) 平成30年度県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業(49件) 実績一覧

	事業者名	住 所	事業概要	助成金額 (円)
1	荒谷果樹園	二戸市	自家農産物を活用した二戸の新しいフルーツギフト開発	500,000
2	大西ファーム株式会社	二戸市	二戸市で自社栽培した北方西洋野菜を使った色とりどりのピクルスの開発「西洋野菜のミックスピクルス サンドライトマト仕立て」	417,000
3	かるまいシリアルブランド化女性推進協議会	軽米町	軽米町オリジナルの美容と健康を考えたB級グルメ創出プロジェクト「かるまいシリアル+かるまい若鶏」で新商品開発	500,000
4	古館製麺所	軽米町	県北沿岸の資源を活用した土産品の開発「いわて北三陸磯ラーメン」	270,000
5	フォレストキッチン	久慈市	健康的なティータイム商品の開発「久慈のフルーツグラノーラ」と「久慈のばらの紅茶」のパッケージ開発事業	500,000
6	浜っこ母ちゃん倶楽部	久慈市	侍浜町の地域資源「シイタケ」を活用したお土産品「シイタケのオイルコンフィ」商品開発及びパッケージデザイン開発事業	500,000
7	株式会社佐幸本店	久慈市	岩手産ヤマブドウを活用した栄養機能食品「ヤマブドウゼリー」及び「ヤマブドウサイダー」の開発	500,000
8	清水商店	久慈市	平庭高原らしい「はちみつ商品」のパッケージ開発	500,000
9	久慈琥珀株式会社	久慈市	モノづくりからコトづくりへ「久慈発!丸ごと琥珀体験」観光商品開発と入込訴求	500,000
10	平庭観光開発株式会社	久慈市	平庭高原スキー場のスノーボーダーたちに熱く支持されるホットメニュー開発	500,000
11	ジェイプランニング	野田村	鮮やかな色合いの新商品「SAKURA(仮)」の開発及びホームページを活用した広告宣伝	500,000
12	国民宿舎えぼし荘	野田村	にがりを活用した新商品開発事業「ふわふわ豆腐プリン」	500,000
13	海産物のくまもと	普代村	普代産の海産物・農産物を活用した新商品開発「ごろっと椎茸とろっと旨煮」及び「原木椎茸と昆布の佃煮」	414,000
14	三船製菓	普代村	普代村の新たな観光資源「河津桜」を活用し、普代村を代表する春の桜スイーツ「桜花」商品開発及びパッケージデザイン開発事業	500,000
15	有限会社マルコシ商店	普代村	当社オリジナル商品「タコとんびバル」の販路拡大に伴う販売戦略	500,000
16	有限会社早野商店	岩泉町	県外への販路拡大を狙った「昆布巻ギフトパッケージ」の製作	500,000
17	早野産業有限会社	岩泉町	龍泉洞のキャラクター「龍ちゃん」を活かした土産づくり	274,000
18	うれいら通り商店会	岩泉町	龍泉洞を訪問する訪日外国人客を対象とした、うれいら商店街インバウンドおもてなし向上事業	474,000

(資料3) 平成30年度県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業(49件) 実績一覧

	事業者名	住 所	事業概要	助成金額 (円)
19	辻 和宏	宮古市	宮古湾海戦・サムライの街宮古で、訪日外国人観光客を対象とした日本の心「日本刀」鍛冶体験	500,000
20	三陸鉄道株式会社	宮古市	岩手県・三陸を代表するお土産品の再開発 「クロジカせんべい」	493,000
21	南部鮭加工研究会	宮古市	高付加価値「極上」鮭冷燻の商品化事業	500,000
22	株式会社山岸産業	大槌町	ラグビーワールドカップ2019に向けた特産品シール、マスキングテープの開発	500,000
23	TRS食品有限会社	大槌町	県産ブリ等の首都圏消費者向け商品開発・新規販路開拓 戦略「骨まで食べる三陸魚のこうじ漬焼」	408,000
24	一般社団法人COLERE	大槌町	南部鉄器ホットサンドメーカーによる商品開発で大槌町の名物づくり	460,000
25	株式会社TOKUTA	大槌町	地域産木材を活用した家具、木工品の商品開発	500,000
26	小川旅館	大槌町	非日常体験的おもてなしプランの開発による新規顧客開拓	38,000
27	一般社団法人大槌町 観光交流協会	大槌町	ご当地名物「磯ラーメン」をお土産品として商品化	476,000
28	有限会社藤岡建設	遠野市	黒にんにく新商品の販売拡大及び販促品の作成	500,000
29	門前おくでらブルー ベリー園	遠野市	農と観光のコラボによる特産品ブランド力の向上	299,000
30	一般社団法人遠野ふるさと公社	遠野市	遠野ホップ豚を使用した商品開発と販路開拓	417,000
31	有限会社宝来館	釜石市	「宝来館」根浜の海のお土産商品開発プロジェクト	500,000
32	根浜ハマボウフウ研究会	釜石市	「鶴住居・根浜海岸で生き残った奇跡のハマボウフウ」 商品化プロジェクト	500,000
33	釜石ヒカリフーズ株式会社	釜石市	畜用技術を用いた三陸高鮮度レアしめ鯖の開発と商品化 「ホボシメサバ」	500,000
34	創作農家こすもす	釜石市	釜石の特産品「甲子柿」の新規顧客層、販路拡大戦略	500,000
35	有限会社菅生	大船渡市	地元産の海産物と山のものを利用した商品の開発「牡蠣の西京みそ気仙椿オイル漬」	436,000
36	有限会社チダエー	大船渡市	気仙産の農産物を活用した新商品開発 「気仙ころ柿飴」及び「北限のゆず飴」	500,000

(資料3) 平成30年度県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業(49件) 実績一覧

	事業者名	住 所	事業概要	助成金額 (円)
37	マルワ食品	大船渡市	自社商品の「ギフトパッケージ」化による新たな需要の拡大	491,000
38	菓子工房おおうらや	大船渡市	地酒(酔仙)を使用した酒ケーキと地元の銘菓アーモンドロックのギフト用パッケージの製作と新たな販路開拓事業	500,000
39	大船渡ゲストハウス	大船渡市	大船渡観光マップ日本語版の改訂と英語版の作成、貸別荘ハウルの船英語版パンフレットの作成	472,000
40	株式会社バンザイファクトリー	大船渡市	芳香剤チップを搭載するiPhoneウッドケースの試作品開発	466,000
41	ロッツ株式会社	大船渡市	玉山金山の歴史学習、水晶採取体験、水晶アクセサリ作りと玉乃湯入浴及び宿泊のパッケージ商品化	500,000
42	壺屋田耕	大船渡市	恋愛人気スポット「恋し浜駅」に因んだ新商品「恋椿」の開発	500,000
43	有限会社三陸とれたて市場	大船渡市	寄生虫リスク・鮮度劣化を完全解決するCAS冷凍下処理済・刺身用白身魚製品群の開発ならびに試験販売	366,000
44	カフェ・ド・カレー Kojika	大船渡市	世界三大漁場・三陸 カレー専門店のインバウンド事業	454,000
45	株式会社八木澤商店	陸前高田市	地域食材を活用した新商品開発と新たなしょうゆの付加価値商品の開発「北限のゆずともろみのドレッシング」「南部一郎かぼちゃと白だしのポタージュ」「ワイン樽醤油」「ウイスキー樽醤油」	375,000
46	カフェフードバーわいわい	陸前高田市	団体研修・観光・視察に特化した新・おもてなし弁当の開発	500,000
47	NPO法人LAMP	陸前高田市	お裾分けしたくなる「米崎りんご」	431,000
48	広田湾遊漁船組合	陸前高田市	岩手県内コンクール最高賞受賞「いわて広田湾牡蠣のバーニャカウダ」の業務用商品開発による経済効果の創出と交流人口増加	475,000
49	合同会社ぶらり気仙	陸前高田市	広田湾海中熟成酒による新たな観光コンテンツのトライアル実施と特産品商品の新規開発による市内経済の活性化	500,000
			合計	22,406,000

(資料4) 平成30年度地域コミュニティ再生・活性化支援事業 (16件) 実績一覧

	団体名	住 所	タイプ	事業概要	助成金額 (円)
1	深山神社神楽保存会	二戸市	I	深山神楽の伝承を生かした地域とのつながりづくり	798,000
2	机自治会	田野畑村	II	軍艦『高雄』～田野畑・机の戊辰戦争150年プロジェクト	1,000,000
3	おおかわむら地域振興協議会	岩泉町	I	大自然ときこりの里おおかわ推進事業	893,000
4	小川地域振興協議会	岩泉町	II	こがわ炭鉱ホルモンまつり&こがわ産直市	994,000
5	特定非営利活動法人津波太郎	宮古市	II	田老津波防災文化とジオサイトフォトウォーク	974,000
6	特定非営利活動法人輝きの和	宮古市	II	三陸沿岸の新たな工芸としてのシルク裂き織umi体験&お土産品開発事業	1,000,000
7	一般社団法人COLERE	大槌町	II	～吉里吉里開国～地区の魅力と復興の力を生かした外部の交流拡大事業	515,000
8	金沢・みんなかだれや	大槌町	I	「みんなかだって みんなで創ろう、安心して暮らせる金沢を」	693,000
9	おおつちバラエティショー実行委員会	大槌町	II	続・おおつちバラエティショープロジェクト～オリジナルコンテンツの活用による観光・交流の促進へ～	700,000
10	株式会社かまいしDMC	釜石市	II	定住・観光交流人口促進のための釜石市情報発信人材育成モデル事業	406,000
11	釜石湾漁業協同組合白浜浦女性部	釜石市	II	釜石産未利用海藻アカモクの活用 ～地域コミュニティの活性化に向けた市民の食卓や観光客に届ける新しい釜石の名産品の発掘～	526,000
12	一般社団法人根浜MIND	釜石市	II	サイクルガイドを活用した根浜海岸～箱崎白浜における防災教育普及と関係人口拡大に向けた観光プログラム開発事業	943,000
13	一般社団法人邑サポート	住田町	II	伝統行事みずしぎの交流機能拡大プロジェクト	995,000
14	細浦地区再生協議会	大船渡市	II	観光客と地域住民の交流促進のためのプチ植樹祭の複数回開催	700,000
15	平南農園の会	大船渡市	I	平南農園がつくる災害公営住宅、高台移転住宅、地域住民との新しいコミュニティ	710,000
16	一般社団法人長洞元気村	陸前高田市	II	地域コミュニティによる防災教育チャレンジプラン	964,000
				合計	12,811,000

※タイプ I …地域コミュニティ再生支援事業

タイプ II …地域コミュニティ活性化支援事業

(資料5) 平成30年度イベント開催助成事業 (3件) 実績一覧

	申請者名	住 所	事業概要	助成金額 (円)
1	久慈市	久慈市	ロケツアーリズム推進事業 (「あまちゃん」コンテンツを最大限活用した、「あまちゃん」及び「いだてん」の音楽を担当する大友氏によるビックバンドコンサートの開催)	3,636,000
2	三陸聖地化委員会	大槌町	三陸コネクトフェスティバル2019 (人気声優・歌手、地元団体が出演するライブ、グルメイベントの開催及び三陸鉄道と連携した「鉄道ダンシ」の新キャラクターの作成)	6,000,000
3	釜石プライド実行委員会	釜石市	ポール・コステロファッションショー&アフターショーin釜石 (コバルト合金コバリオンを使った指輪をデザインした世界的デザイナーポール・コステロ氏のファッションショー、デザイン画展、アイルランド音楽とのコラボコンサートの開催)	3,915,000
			合計	13,551,000